

2017年10月31日

報道関係各位

タメコ株式会社

BtoB 位置測位 IoT で事業展開するタメコ株式会社 「位置連動型オートメーション」と「視覚拡張」の 融合ソリューションを開発、協業を開始

～ウェアラブル事業を推進する Enhanlabo との協業をスタート、工場や物流等の分野での活用を開拓～

株式会社メガネスーパー（本社：神奈川県小田原市、代表取締役社長：星崎尚彦）が、ウェアラブル事業の加速化を目的とし、2017年5月1日付けで設立した新会社「Enhanlabo（エンハンラボ）」（本社：東京都港区、代表取締役社長：座安 剛史、以下「エンハンラボ」）と、BtoB 位置測位 IoT で事業展開するタメコ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：ジョナ・オー、以下「タメコ」）が、屋内位置情報と視覚を連動させた融合ソリューションを開発、共同営業を始めます。

●協業開始の背景

エンハンラボは、技術革新を通じて新たな市場の開拓を目指し、「視覚拡張」をキーコンセプトに、「見え方」「かけ心地」にこだわったメガネ型ウェアラブル端末「b.g.（ビージー）」の商品企画化を進めてきました。2017年1月に東京ビッグサイトで開催された「第3回ウェアラブル EXPO」以降、「b.g.」の最新プロトタイプが大きな反響を得ており、ウェアラブル事業展開におけるメガネ製造のノウハウの活用余地と、IoT 含む他業態ソリューションとの提携チャンスが加速度的に認知されております。あらゆる業態の企業において、ハンズフリーの実現による生産性向上及びベテランのノウハウ伝授への強い期待があり、特に「b.g.」の特長である高解像度ディスプレイの実現がもたらすイノベーションの可能性は大いにありと考えております。

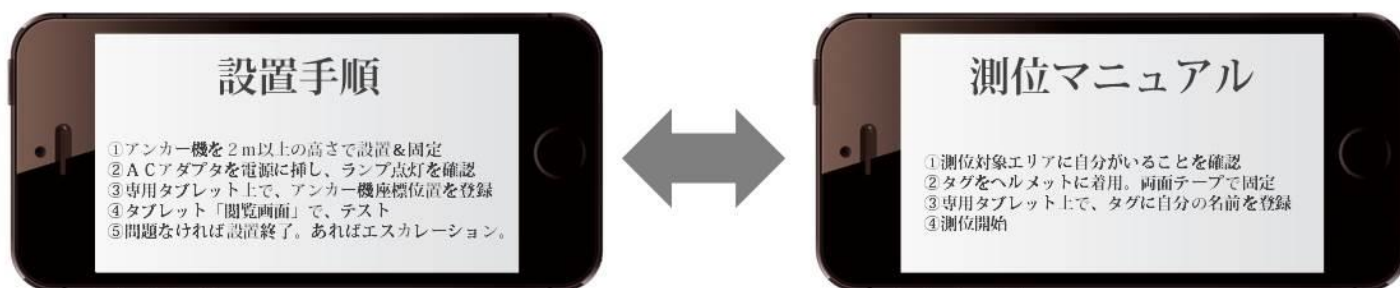
タメコは、「位置連動型オートメーション」をキーコンセプトに、UWB（超広帯域周波数帯）及びBLE(Bluetooth Low Energy)によるリアルタイム位置測位 IoT の産業向け事業展開を進めてきました。工場・物流からヘルスケアまで、2020年には1兆円に達するともいわれているリアルタイム位置測位市場において、長年の研究開発で培った測位技術および自動化ノウハウにより、作業員の安全管理と生産性向上を高いコスト効率をもって実現しています。

●位置測位 IoT x 「b.g.」

今回展開する共同ソリューションは、「視覚拡張」による作業効率化と、「位置連動型オートメーション」による作業効率化のメリットを掛け合わせることを目的とした位置連動型ウェアラブルソリューションです。具体的には、タブレットやスマホに格納された作業マニュアルや遠隔画像が、「b.g.」上で作業位置に応じて自動的に切り替わります。



現在開発中の b.g. 量産モデル (イメージ)



(作業位置に応じて表示されるマニュアルが自動で切り替わる)

エンハンラボ及びタメコは、本コラボ展開をきっかけに、将来的には国境を跨いだ製造業企業におけるノウハウ伝授や屋内外での安全及び動線管理までワン・ストップで実現することを視野に、リソース投資を行ってまいります。

●株式会社 Enhanlabo 概要

社名：株式会社 Enhanlabo (エンハンラボ)

設立：2017年5月1日

所在地：東京都港区芝浦 4-17-3 芝浦 NA ビル 3F

代表者：代表取締役社長 座安 剛史

資本金：15,000,000 円



●タメコ株式会社 概要

社名：タメコ株式会社

設立：2012年5月

所在地：東京都港区東麻布3-8-2 麻布マルカビル4階

代表者：代表取締役 オー・ジョナ・ドンギユ

資本金：481,106,662 円 (資本準備金含む)



TAMECCO

●本件に対する問い合わせ先

エンハンラボ 担当：伊藤

TEL 03-3454-2771 / Email: sales@enhanlabo.com

<https://beyondglasses.jp/>

タメコ株式会社 担当：キム

TEL 03-6435-5558 / Email: info@tamecco.jp

<http://tamecco.jp>